

令和3年度 第2層協議体

～コロナ禍における地域活動～

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

総合相談・地域づくり推進係

係長 小川 史佳 (稲築東校区担当)

協議体の開催状況

- 緊急事態宣言やまん延防止重点措置の期間中は、協議体を中止せざるをえなかったため、電話や個別訪問で、地域の状況を把握した
- 協議体参加者数

	4月	7月	10月	11月	12月	1月	合計
稲築西	2	0	5	3	5	5	20(人)
稲築東	8	7	10	7	12	9	53(人)
碓井	2	4	9	14	7	7	43(人)
山田	9	8	11	8	6	中止	42(人)
嘉穂	11	8	12	7	10	8	56(人)

コロナ禍の地域活動①

- 自粛生活は2年目に突入
- 高齢者からは「閉じこもり生活が続き足腰が弱くなった」「認知症にならないか心配だ」との声が聞かれ、サロンを運営する代表者のもとには、多くの参加者から「サロンを再開してほしい」との声が寄せられている



- 感染者の増減に、安心感と不安感が繰り返される
- 新たな変異株の出現により、爆発的に感染者が増えている

コロナ禍の地域活動②

- 社会情勢上、やむを得ない状況ではあるが、行政区の考え方によって差がある
- 地域福祉部等の役員の中でも意見が分かれている
- 今後も、コロナとは上手に付き合っていかなければならない状況の中、集まることが難しければ、どうしたらよいのかも同時に考えていかなければならない
- コロナ禍では、人と人とのつながりの大切さともろさを同時に感じた

地域アセスメント

- 校区の担当者が変わったことで、他の協議体の良いところを取り入れることができ、新しい視点で話し合いを進められるようになった。
- 例えば、ゼンリンの地図を使って地域を見える化
お決まりの、「空き家や高齢者の独居が多い」という課題
→それは果たして課題なのか？
いざという時に気づいてあげることができたり、手助けができる関係「つながり」を作ることができているか？ できていない方がいるのであればその方とだれがどうやってつなげるのかを考えることが必要

つながりづくりに必要なこと

- 協議体のメンバーだけでは難しい。誰とつながり、一緒に取り組むのか
- 民生委員や稲築地区福祉推進員などと一緒に聞き取り調査
- 緊急時や災害時の対応が必要な人には、さらに詳細な情報を聞き取り、緊急対応の優先順位を把握
- 誰と仲が良いのか、つながっている人を把握する。
- つながりがない人には地域のつながりをつくっていく

交通調査(あつとふるやまだ)①

- 「自分で好きなものを選んで買い物がしたい」という声に着目し、コンビニとの連携による移動販売や行政区ごとの時刻表が掲載されたバス新聞づくりに挑戦
- 市バスは運行本数が少なく、利用しづらいイメージがあるが、実際どうなのか知りたい」という声をもとに、市バスの試乗を計画し、4名の参加者と稲築(岩崎)コースと碓井コースに分かれて実施

交通調査(あつとふるやまだ)②

- 試乗した気づき

→「スーパーや市役所、住宅地を通るように路線が組んであり、自分たちが車を運転できなくなっても、なんとか買い物に行けそう」「自分の目的に合わせて買い物の場所が選べるようになっていた」という声

- 一方で、「買い物のあとは荷物が多くなるから、停留所にイスがあったほうがいい」「料金を前払いするなど私鉄のバスとは違うところがあるので、初めて乗る人は不安に思うかもしれない」という意見も

交通調査(あっとふるやまだ)③

- 地域の困りごとは、そこに住む人や年齢、地域性などによって大きく変わり、また近年は災害やコロナウイルスなどによって問題も多様化・複雑化している
- 1人の困りごとはその地域の隠れたニーズだったり、別の問題にもつながる可能性がある
- 参加者一人ひとりが、「今は困っていないが、いつか自分が困ることになるかもしれない」という意識を持ち、地域の困りごとに気づくきっかけになるような場にしたい

WinWin事業のとりくみ①

- ・今年度から就労的活動支援コーディネーターを配置

★役割

- ・民間企業や団体等と連携しながら、高齢者等が特技や経験をいかして社会参加ができるようコーディネートする

★活動に参加する方

- ・これまでの経験や特技などをいかして社会とつながりたいと思っている方
- ・自宅中心の生活から一歩踏み出したいと思っている方
- ・ボランティア活動保険に加入

WinWin事業のとりくみ②

- 20施設を回り、4施設から前向きな回答
庭木の剪定、花壇の整理、洗車など
(コロナの影響で施設内には入れない)
- 2施設で40回活動したが、全て同じ人
- 活動してくれる人とつながるために
広報紙「えがお」に掲載、チラシを配布(公共施設)お店など

WinWin事業のとりくみ③

★つなげる先は

- 日頃の業務の中では手が回らず、手助けがあったらいいなと思っている市内の組織(福祉施設など)
- ちょっとした対価をお願いしている

お互いにとってプラスとなるWinWinの**関係**づくりを推進

